solarwinds

NetFlowトラフィックアナライザ

ORIONモジュール

Orion NetFlowトラフィックアナライザで帯域幅の占有を抑制

*「最近SolarWindsのおかげで、当社WANのパフォーマンスに関する大きな問題を発見でき、データプロバイダから167,000ドルの払い戻しを受けました。**まさに最高の投資回収となったわけです。**」*

クリス・フルシュカ氏
(ラーニングケアグループ社)

ネットワークパフォーマンスは、ユーザーのアクティビティによって上下します。ストリーミングされた音楽やオンラインゲームといった、帯域幅を占有するアプリケーションを社内ネットワークで使用しないようお願いしても、誰も聞いてくれません。そのため最近は、楽しみにしている旅行の計画のことを考える回数よりも、ネットワークパフォーマンス低下の件で上司に呼び出される回数の方が多くなってきています。そこでCBQoSを使って、音声のような重要なトラフィックに高い優先順位を与えるようにしましたが、使用したポリシーが効果的であるかどうかはどうやったらわかるのでしょう。ネットワークのトラフィックを分析して対処するには、どうすればいいのでしょうか。その回答は、ここにあります。

Orion NetFlowトラフィックアナライザ(NTA)は、ネットワークトラフィックの連続ストリームからデータを取得し、生の数値データを理解しやすい図表に変換して、社内ネットワークが誰にどんな目的でどのように利用されているかを正確に定量化します。また、CBQoS監視機能によって、設定したポリシーがミッションクリティカルなトラフィックを最優先にしていることを確認することができます。このソリューションで、ネットワークトラフィックの包括的な視覚化、ボトルネックの発見、帯域幅占有原因のシャットダウンを簡単に行いましょう。

NetFlowトラフィックアナライザの主な機能

- **どのユーザー、アプリケーション、プロトコル**がネットワーク帯域幅の大半を占有しているかを特定し、ネットワーク上の**トップ帯域幅利用者のIPアドレスをハイライト表示**
- ネットワークデバイスからCisco® NetFlow v5やv9、Juniper® J-Flow、IPFIX、sFlow®などの**フローデータを取得**してネットワークトラフィックを監視
- **指定したポート、発信元IP、宛先IP、さらにはプロトコルから来るトラフィック**を、判別しやすいアプリケーション名にマッピング
- **迅速なアラート通知**で、あるインターフェースがその利用率しきい値を超えた際に、トップ帯域幅利用者のリストなどを連絡
- Class-Based Quality of Service(CBQoS)監視**を行って、トラフィック優先順位決定ポリシーが効果的であることを確認**
- 必要な全体像を得られるよう複数の表示を使って、**指定したネットワーク構成要素上のトラフィックを素早くドリルダウン**
- わずか数回のクリックで**ネットワークトラフィックレポート**を生成
- Orion NPMおよびOrion NCMと完全な統合を行って、**障害、パフォーマンス、設定に関する問題**の調査をサポート

Orionモジュール

- IP SLAマネージャ
- NetFlowトラフィックアナライザ
- IPアドレス マネージャ
- アプリケーションパフォーマンスモニター

Orionモジュールは、Orion製品の機能をネットワークトラフィック分析、VoIP、サーバー、ワイヤレスデバイス、アプリケーションにまで拡張します。

NetFlowトラフィックアナライザの機能

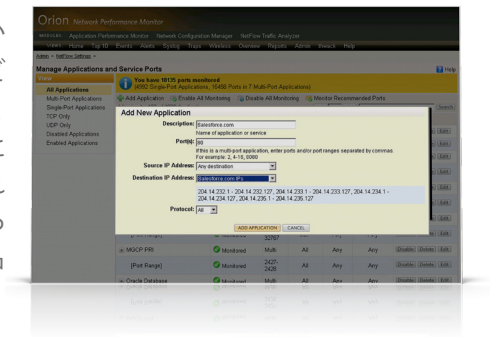
詳細なトラフィック分析

NetFlowトラフィックアナライザ（NTA）は、ネットワークトラフィックをかつてないほど視覚化し、ネットワークリソースの最適化で先手を打てるようにします。有名ベンダー製のルーターやスイッチ上のフローデータを分析して、ユーザー、アプリケーション、部署、カンバセーション、インターフェース、プロトコル、サービスタイプごとのトラフィック測定が可能。また、Orion製品との統合によって、トラフィックパターン全体やデバイスのパフォーマンスで詳細なドリルダウンが可能になり、使用状況やパフォーマンス、可用性の統計情報で深い可視化を実現します。

NetFlowの担当捜査官

NTAは素早くかつ簡単に、ネットワーク帯域幅の過度の利用や予想外のアプリケーショントラフィックを調査・特定するとともに、ユーザーやグループ、アプリケーション、国、プロトコルごとにQoSパフォーマンスを分析します。

先進的なアプリケーションマッピング



帯域幅の何%が「ウェブトラフィック」であるとわかるよりも、Salesforce.com®のようなクリティカルなビジネスアプリケーションと比べて何%がYouTube™、Facebook®、Amazon®で利用されているかを知ることの方がはるかに役立ちます。Orion NTAは、指定されたポートや発信元IP、宛先IP、さらにはプロトコルから来るトラフィックを、判別しやすいアプリケーション名と関連付けることが可能です。

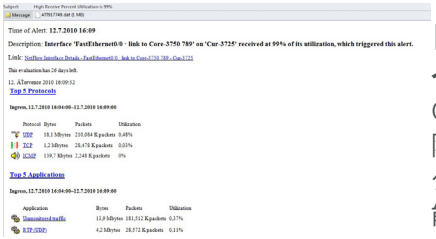
Network Traffic View Builder

Orion NetFlowトラフィックアナライザでは、ネットワークトラフィックのカスタムビューを作成し共有することができます。細かい設定が可能なので、たとえばあるIPアドレスから標準勤務時間内に生成されたドメイントラフィックを見たい、という場合にも対応します。ネットワークトラフィックのカスタムビューを使って、問題があるアプリケーションやユーザーを素早く特定し継続的に監視しましょう。

トップ帯域幅利用者の最適化

トップ帯域幅利用者の最適化機能で、ネットワーク帯域幅の大半を占有しているユーザーとアプリケーションを突き止めるトラフィック分析を行いましょう。Orion NTAは、帯域幅利用の大半を占めるフローを検出して保存する一方、帯域幅全体への影響がごくわずかなユーザーやアプリケーションからのフローデータを無視します。この洗練されたソリューションによって、全ネットワークトラフィックの95%を占めるフローを捉えた場合、Orion NTAの総合パフォーマンスは最大10倍に上昇します。

NetFlowトラフィックアナライザの機能（続き）

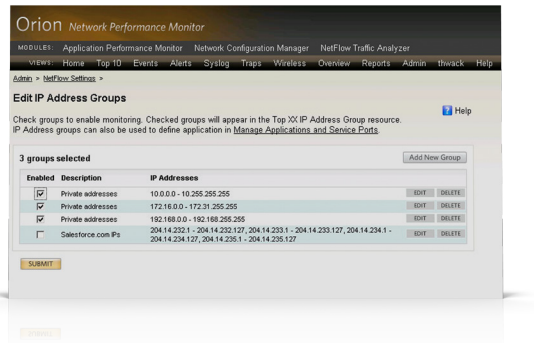


トップ帯域幅利用者の詳細情報を知らせるインターフェース アラート

Orionでは、帯域幅の使用量が指定したしきい値を超えた際に通知し、また誰が原因かを迅速に突き止める、インターフェース使用量アラートを簡単に設定できます。この機能によって、次回その人物が仕事中にオンラインのビデオを見るなどしてインターネットゲートウェイのプライマリインターフェースに負荷をかけた場合は、トップ帯域幅利用者リスト内の人物によってそのインターフェースで帯域幅使用量が上限に達しつつあることを知らせるアラート通知がメールで送信されるので、そのトラフィックの優先順位をすぐに下げることが可能です。

CBQoSパフォーマンスビュー

NTAは、サービス タイプやDSCPなど、サービスクラスの種類に応じて分割されたネットワークトラフィックを表示します。また、音声やビデオのデータなど、クリティカルなQoSレベルがそれぞれ使用している帯域幅の量を迅速に数値化し、会社の目標を満たすようにネットワークが設定されているかどうかを確認することができます。



マルチ ベンダーのデバイスをサポート

Cisco、Foundry、Juniper Networks、Extreme Networks、HP、Riverbedなどの有名ベンダー製の、NetFlow v5、NetFlow v9、sFlow v5、J-Flowに対応したデバイスをサポートしています。

IPアドレス グループ

見たい形でネットワークトラフィックを表示するには、IPアドレスグループを作成してください。この機能を使うと、複数のIPアドレス範囲（重複IPアドレスも含む）、地域、部署、さらにはファイアウォールやルーター、スイッチ、サーバーといったデバイスの種類ごとに、ネットワークトラフィックを可視化することができます。

Orion NPMとの統合

Orion NTAはOrionファミリーの一製品であり、Orion製品の特長であるエンタープライズクラスの拡張性や安定性をすべて備えています。NetFlow、J-Flow、sFlow®、IPFIX、CBQoSのトラフィックの監視機能を、Orionの使い慣れた直観的なウェブベースの図、グラフ、表、トップ10リスト、レポートでご利用ください。

フローベースのレポート

Orion製品でおなじみのレポートは、NTAでも利用やスケジュール設定ができるので、わずか数回のマウスクリックで迅速かつシンプルに詳細なネットワークトラフィックレポートを作成したり、上司に週報として自動的に送信するようスケジュールを設定することができます。内蔵しているレポートは次の通りです。

- トップ100アイテムの利用率に基づいたトップxxリソースごとのトラフィック
- 過去y日間のトップxxアプリケーション、エンドポイント、プロトコル、ドメインごとのトラフィック
- 過去y日間のIPアドレスグループごとのトラフィック

システム要件

最小ハードウェア要件：CPU：3.0GHz。ハードドライブ容量：20GB。メモリ：3GB。OS：Windows Server 2003/2008（32ビットまたは64ビット）、IISのインストール要。データベース：SQL Server 2005 SP1 Express/Standard/Enterpriseのいずれか、またはSQL Server 2008 Express/Standard/Enterprise。

solarwinds

詳細は、電話+1-866-530-8100またはメールsales@solarwinds.comにて、SolarWindsまでお問い合わせください。各国の最寄りのリセラーは、www.solarwinds.com/partners/reseller_locator.aspxからご覧いただけます。